

梁川ホームだより

●平成21年8月27日発行

No.
27

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 岡崎 康之
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024 (577) 6111(代) FAX 024 (577) 6115
■ホームページアドレス <http://www.shintatsu.jp> ■メールアドレス yanagawa@shintatsu.jp

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護 (ショートステイ) 定員 20名
- デイサービスセンター I 型
- デイサービスセンター II 型
- 地域包括支援センター
- ケアハウス 定員 30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
〔梁川ホーム運営理念〕
安全・安心・ゆとりの

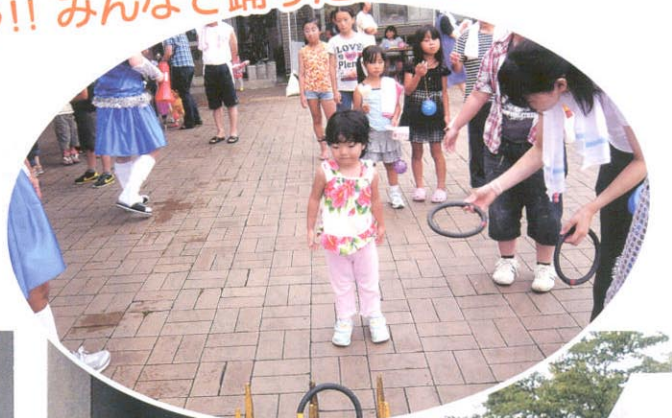
梁川ホーム

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
1. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

7/26

夏まつり

スコールのような雨で幕が開いたホームの夏まつりも
雨がやんでホラ!! みんなで踊りだしたよ



特集26 「人間尊重の施設づくりに向けて」

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

7/14

法人の苦情解決委員会を開催

3施設における昨年度中の活動報告を行い、その後、法人の顧問弁護士である千葉和彦先生の講話がありました。その内容をお伝えいたします。

団体と目的

人間が生活している期間には制限があります。自分の考えや理想を多くの人間に伝えたいと思っても一人では限界のあることを、世の中に繋げて行こうということで団体は作られます。

しかし長く活動が続けていくうちに、最初に団体を作った目的をそれぞれ、団体の存続・維持が目的になってきてしまいます。

例えば、ある病院では夜間や休日の入り口が違います。これは不審者の出入りを防止するため、安全確保のためとのことですが、休日の入り口は

駐車場が遠くになってしまいう。

休日に外出、外泊をした患者さんが病院に戻ってきたときに、いつもよりずっと離れた休日用の入り口まで足を伸ばさなくてはならないということになります。

病院は病気を治すところであるはずなのに、これでは患者さんの身体を考えているとはいえないのではないかと。

団体がより大きく発展するために

電話相談のボランティアは電話で悩みを聞き、適切に答えることが求められますが、相談者はボランティアに話を聞いてもらっただけで気持ちが落ち着くと言っています。

これは法律の相談でも同じことで、相談者の大部分の方は法律とは関係のない話をしてお帰りになるのが実際です。相談

者が求めていることは、問題の解決以上に「親身になって相談に乗ってもらいたい」ということのようにです。

さて、この電話を受ける相談員の新人研修で、一番有効な研修は、相談を受けている先輩の話をそばで聞くことだと言います。しかし相談者は、電話の向こうにいるのは一人だけだと思って相談をしているのです。

電話相談が最初にスタートした原点：「できるだけ多くの人の相談に乗ってあげたい、悩みを減らしていきたい」という目的のためには、団体の大きな発展（新人の成長）も必要となります。そのため、相談者の了解を得て相談を聞かせていただくことにしているそうです。

この法人、この施設は 何の為に出来たのか

施設の目的は、入所してくる方が毎日笑顔で、「生きてて良かった

な。」と思えること。事故を防ぐために、歩けるのに車イスを使用していたかどうかでは本末転倒となってしまいます。

日々の仕事は確かに忙しいけれども、「この法人、この施設はなんのためにできたのか。」を思い起こすことで、職員はまた成長していくのです。

以上が今年度千葉先生にお話いただいた要旨です。今後も梁川ホームにおいてよりよい介護のために、身体拘束廃止委員会話し合いを重ね、少しでも身体を抑制するものを使わずに済むようにと検討をして、利用者様にあった介護を実践できるよう努力してまいります。





夏まつりには、地域の皆様、ご家族の皆様にご大変お世話になりました。ありがとうございました。



▲▼「ゲームコーナーにはいつものようにたくさんのお子もたちが来園してくれ、ゲームを楽しんでいました。



▲雨を吹っ飛ばすほどの艶やかな衣装とフラダンスでした



▲夏祭りのオープニングはひろせ梁川太鼓様の威勢のいい太鼓の音で始まり、始まり！



▶会場は踊り手の熱気でムンムンで元気をいただきました



▲締め太鼓はやっぱり堰本太鼓愛好会様



◀スポーツ民謡です。利用者の方のところまで降りてこれ、一緒に踊りました。

ありがとうございました。

伊達衆乱舞隊

みちのく南風隊

山舟生婦人会

東前笠踊り保存会

梁川フクラクラブ

梁川フレイメイ

堰本太鼓愛好会

ひろせ梁川太鼓

すずらん工房

ボランティアひろせ

ボランティアカコスモス

くし会

JAふれあいグループ

新開町内会

人材センター

社団法人伊達市シルバー

栗野婦人会

梁川婦人会

梁川ロータリークラブ

梁川ライオンズクラブ

梁川第三長寿会

伊達市商工会

協会

梁川町レクリエーション

梁川地区社会福祉協議会

協議会女性部

伊達市梁川方部民生委員

協議会

伊達市梁川方部民生委員

協議会

協賛団体様

梁川ホーム夏祭りにご協賛

(敬称略)

つらい、わけもなく疲れる、眠れない、やる気が出ないなど、このころのサインを見逃さず職員の相談に応じるメンタルヘルス対策が出来るように、この度、社会福祉法人信達福祉会内にメンタルヘルス相談員を置きサポート体制がスタートしました。

職員のメンタル・ヘルスサポート体制が始まりました

社会福祉法人信達福祉会では(財)21世紀職業財団の「職場風土改革推進事業実施事業主」の指定を受け、育児休暇や介護・看護休暇、有給休暇の取得の推進、ノー残業デーの実施等、「仕事と家庭の両立支援」を推進するための柔軟で多様な働き方のできる環境を整えています。

職場風土改革推進事業



梁川ホーム

バスハイク

新緑がまぶしい5月22日に利用者の皆様と大玉村へ買い物ツアーに行っていました。



外出前にお気に入り
の服で、そろそろ
利用者の皆様のお姿
を拝見しながら、私達
職員もニコニコ気分
で



出発のお手伝いです。
途中、道の駅でラン
チタイム、目移りしな
がらも今日はこれにし
ようと好きなメニュー
を注文し、お腹いっぱ
い食べてきました。
感想をお聞きする
と、「ああ、うまかつ
た」でした。
楽しみにされていた
大玉村、プラント5
では、広い店内をあ
れもこれもほしいとい
ろいろ見て回ってか
ら買物をして、最後
にアイスクリームや
鯛焼きを食べて楽し
んでました。

日帰り温泉

6月25日、「飯坂温泉 泉摺上亭大鳥」へ日帰り温泉に行ってきました。

今回は4名の利用者が参加され、そのうち2名の方が百歳以上の方です。

癒しの湯や露天風呂にも入ってきました。ふだんは短時間の入浴の方も、この日ばかりはゆったりお湯につかって心も身体もリフレッシュしてきました。その後、大広間でお

だいて、温泉ならではのゆったりとしたひとときを過ごしてきました。



お風呂のあとでみんなでワイワイ、ニコニコ楽しんできました

七夕まつり

7月7日に、七夕まつりが行われました。お一人お一人が短冊に願いを込め、七夕かざりの前で記念写真を撮り、お昼のお膳は、七夕にちなんだお食事を召し上がっていました。



アジサイ散策

7月中旬頃、山舟生のくぼたアジサイ園に行ってきました。アジサイが一面に広がる園内は、梅雨時のジメジメした気分を一掃してくれ、心も和みました。



アジサイの青がきれいな園内でちょっとひとやすみ



デイサービスセンター

5月20日にめでたく百歳を迎えられたのは、デイサービスに通い始めて2年になられる斎藤ハルミ様です。

スでは5月19日に皆さんでお祝いをしました。斎藤様は、きのこ採りが好きで97歳まで山に登っていらつしたそうです。元気で長生きの秘訣は、山登り



お元気に100才を迎えられました

で足腰を鍛えること！だそうです。

記憶力も抜群で、デイサービススタッフの名前はフルネームで全部覚えてくださっています。



次はあんだない

10月にはおれも100だ



ます。

また、誰よりも意欲的に体操も行っています。

デイサービスには、まだまだ続々と百歳を迎える方が控えています。

「デイサービスに通うと元気になる！」

元気の秘訣は、他の利用者の方や若いスタッフと楽しく笑って過ごすことではと思っています。



足腰を鍛えてまだまだなんでも、自分でやりたいがんばっています。

デイサービスⅡ型でも農作業にチャレンジしています



今までも、ホームの畑で小豆やさつま芋などを毎年育ててきましたが、今年度から認知

症の進行防止のため、機能訓練の一環としてお料理や農作業を本格的に始めました。

利用者の皆様が植える

話がはずんでいます。今までもない生き生きとした表情や、かつて自分で作っていたころの話が飛び出し、さすがと思わされること

がたびたびです。



ケアハウス広瀬

端午の節句にちまきと桜餅づくり

旧の端午の節句にちまきつくりと、桜餅つくりをしました。今年のちまきつくりは、少しダイエツト気味のちまきでとってもスムーズに結っていたできました。



慣れた手つきのちまきづくりの方たちと、初めてトライする桜餅の皮、こんなものかあとひとり言を言いながら、もうもくと作っています。

お茶と昔話を聞く会

6月1日に茶道の先生の鈴木順子先生と吉田朋子先生、そして、昔話の語り部の菊池あや子さんをケアハウスにお迎えして、お茶会と昔話を聞く会を開催しました。

先生方は会場に緋毛せんを敷き、野点傘を立ててください、大変雰囲気のある中で表千家の作法でお茶を点てください。

ました。利用者の皆様には、心静かにお抹茶をじっくり味わっていただきました。

ごそかな気持ちになれてよいものです。ねという、利用者の方からの言葉をいただきました。



野菜作りをしました



6月5日に利用者の皆様に、きゅうりとさつま芋の苗を畑に植えていただきました。

毎年のことなので、皆様慣れた手つきであつという間に植え終わりました。



できたのはこれ。いやあ大豊作です

した。

その後すぐくと育ったきゅうりは7月3日には初収穫となりました。今年初めての収穫は、まずは皆様にきゅうりをお渡しし、調理していただきました。味噌をつけて丸かじりする方、漬物にする方、酢のものにする方など採れたてのきゅうりを味わっていただきました。

そば打ちをしました

7月7日、七夕の日にはそば打ちにチャレンジしてみました。

七夕料理は天の川に見立てたそうめんが一般的ですが、ケアハウスではあえて一番難しいそば打ちをしてみようとイン

ターネットを駆使し、そばの打ち方を検索して調べました。

いざ、挑戦――！

ふーむ！見るのとやるのじゃあ大違い、3センチのそばしかできない。これからそば打ち修行に行ってくるのでは間に合わないの、思案していると「灯台もと暗し」とはこのこと我ホームの岡崎園長がそば打ちの名手？とのこと。

さっそくそば打ち講師に頼み、七夕そば打ち会と相成りました。出来上がりはもちろん上々でした。



延しがむずしかったです。



品目ごとの保険給付一覧表

	要介護2から 要介護5の方	要支援1・2 要介護1の方	一定の条件 (次のいずれかに該当する場合)
特殊寝台及び 特殊寝台付 属品 (介護ベッド)	できる	一定の条件に該当すればできるが、 原則的にできない	・日常的に起き上がりが困難 ・日常的に寝返りが困難
車椅子及び 車椅子付属品	できる	一定の条件に該当すればできるが、 原則的にできない	・日常的に歩行が困難 ・日常生活範囲における移動の支援が特に必要
床ずれ防止用具 及び体位変換器 (エアーマット類)	できる	一定の条件に該当すればできるが、 原則的にできない	・日常的に寝返りが困難
認知症老人 徘徊感知機器	できる	一定の条件に該当すればできるが、 原則的にできない	・意思の伝達、介護者への反応、記憶、理解のいずれかに支障がある ・移動において全介助を必要としない
移動用リフト (つり具部分を 除く)	できる	一定の条件に該当すればできるが、 原則的にできない	・日常的に立ち上がりが困難 ・移乗が一部介助又は全介助 ・生活環境に於いて段差の解消が必要
・手すり ・スロープ ・歩行器 ・歩行補助杖	できる	できる	

介護保険サービスは、介護度によって利用の仕方や内容に違いがあります。その中から今回は、福祉用具貸与についてご説明します。



平成18年4月より、福祉用具貸与サービスの制度が大きく変わりました。左の表のようになっています。介護度が軽度の方については原則的にはレンタルができません。しかし一定の条件に該当すれば（認定調査結果やケアマネジャー等によるケアマネジメン

トで判断）可能であり、例外給付の対象となるものもありますので（下の表参照）、ケアマネジャーや地域包括支援センターへご相談ください。

介護保険サービスの利用について

第1回 福祉用具貸与編

例外給付の可否の判断

① 医師の意見に基づき判断

I 病気などの原因で状態が変わりやすく、日や時間によって福祉用具が必要になる場合

II 急激に状態が悪くなり、短期間のうちに福祉用具が必要になることが見込まれる場合

III 福祉用具を使用すること、身体への重大な危険性や症状の重篤化を回避できる場合

② 適切なケアマネジメント

③ 市町村長の確認

例外給付が認められる

「地域支援講習会」
どこへでも参ります。

どうぞお気軽にご相談下さい。

伊達市梁川地域包括支援センター
TEL 024(577)6111

介護保険や福祉用具など、介護に関するご相談をお受けしております。
お気軽にご相談ください。

梁川ホーム指定居宅介護支援事業所
TEL 024(577)6111

梁川ホームにおける認知症ケアの取り組み

活動内容について報告いたします。

委員会では、今年度の活動目標として

①認知症介護の実践を深める、

②地域、ご家族への情報発信をする

という2つの目標に添って、実際の日々の活動を進めているところです。

目標①は、

○認知症ケアマニュアルを通して利用者に対して好ましい優しい声かけを学び、

○好ましいコミュニケーションの取り方について毎月の目標を定めてそれを実行、

○利用者一人一人に合った活動内容を考えそれを提供しながら、

○交代勤務のためにサービスがばらついて利用者が戸惑うことのないように、一人の利用者のケアの目標をケアグループの職員間で共有することを実践しています。

また、現在は一人の利

用者様の記録を毎月委員会で報告してもらい、その方への関わり方をメンバー全員で継続的に話し合っているところです。

目標②では、今年度の

梁川ホームだよりで委員会の活動を継続して報告すること、デイサービスやショートステイ利用者のご家族に、私たち職員が持っている認知症高齢者についての情報を皆様に紹介するとともに、利用者ご本人についてご家族からゆっくりお話をうかがう機会を予定しています。

ボランティアの来園状況

(平成21年4月～7月)

▼梁川歌謡舞踊研究会様 (梁川町) : 歌謡、舞踊
▼伊達民謡聖月ボランティア様 (川俣町、福島市)
: 民謡、歌謡 ▼梁川健康クラブ様 (梁川町) : 歌謡、舞踊 ▼太田レクダンスクラブ様 (保原町) :

舞踊 ▼梁川駅前婦人会様 (梁川町) : 歌謡、舞踊

▼第三長寿会様 (梁川町) :

: 草むしり ▼渡邊真由美様、桃井香織様、三浦菜生様 (梁川町) : 利用者の話相手

▼開所記念

▼梁川女声コーラス様 (梁川町) : 合唱披露 ▼ボランティアひろせ様 (梁川町) : 利用者介助

▼ちまき作り、梅酒作り

▼JAふれあいグループ

つくし会様 (梁川町) : ちまき作り、梅酒作りの手伝い

▼夏祭り

▼夏祭り協賛団体様 (別

案内) (梁川町) : 夏祭り全般 ▼佐々木博也様、渡辺浩史様、佐藤太陽様、佐藤彩香様、渡辺譲様、渡辺靖様 : ゲームコーナーの手伝い

▼定期

▼JAふれあいグループ

つくし会様 (梁川町) :

ボランティア喫茶▽梁理

ホーム会様 (梁川町) :

理髪 ▼丹野隆雄様 (梁川町) :

室指導 ▼佐藤與四郎様

(梁川町) : 将棋クラブ

▼伊達方部退職公務員連

盟女性部様 (梁川町) :

入所者との対話 ▼三浦理

容店様 (梁川町) : デイ

サービス利用者の理髪 ▼

梁川俳句会様 (梁川町)

: 毎月ケアハウスに俳句

を掲示 ▼鈴木順子様、高

橋邦子様、曳地信子様

(梁川町) : 裁縫 ▼椎名

正枝様 (梁川町) : ケア

ハウスカラオケ指導▽菅

野桃李様、敦賀サト子様

(保原町) : ケアハウス

民謡教室指導 ▼曳地信子

様 (梁川町) : デイサー

ビスで話し相手

遺志・芳志の寄付・寄贈の状況

(平成21年4月～7月)

橋内 正光様 (故 橋内キヨミ様)

野田 武雄様 (故 野田 耕吉様)

鈴木 正行様 (故 鈴木 良男様)

橘 和彦様 (故 橘 六助様)

佐々木修治様 (故 佐々木浚一様)

久保田忠雄様

(故久保田 ヨツ様)

岡崎 武男様 (故 岡崎 武衛様)

●きらら福祉会様 (梁川町) : ご寄付 ●秋葉哲郎

様 (梁川町) : 開所記念

お祝い ●匿名希望様 (梁川町) : ご寄付 ●梁理ホ

ーム会様 (梁川町) : 夏

祭りお祝い ●株式会社メ

フォス様 (東京都) : 夏

祭りお祝い ●角和一太郎

様 (横浜市) : 夏祭りお

祝い ●池田芳江様 (梁川町) : ポカリスエット

八巻ケイ子様 (梁川町)

: 布オムツ ●森ノブ様

(梁川町) : 紙オムツ

佐藤孝夫様 (梁川町) :

紙オムツ ●藤野ヨシオ様

(梁川町) : 紙オムツ

川崎修一郎様 (梁川町)

: ちまきのひも ●梁川健

康クラブ様 (梁川町) :

ティッシュボックス ●梁

川駅前婦人会様 (梁川町)

: ティッシュボックス ●

佐々木誠様 : タオル (梁

川町)

